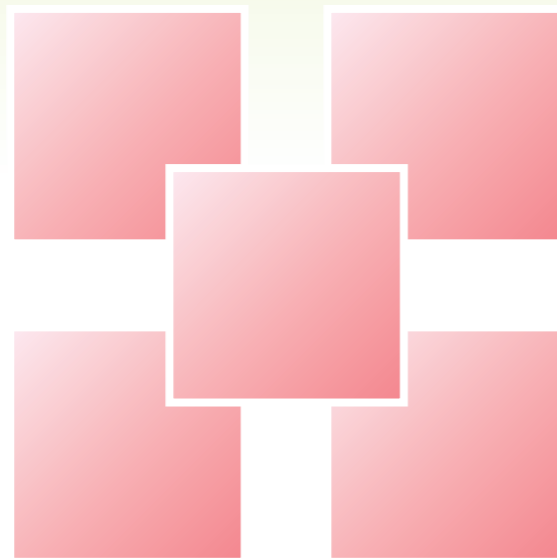


平成24年度 学校教育の重点



「学校教育の重点」の策定について

京都府教育委員会では、平成 23 年 1 月に京都府の教育の基本理念や今後推進すべき施策の方向性を示した「**京都府教育振興プラン～つながり、創る、京の知恵～**」（以下、「プラン」）を策定した。

本「プラン」では、平成 32 年度までの 10 年間で計画の期間としており、概ね 5 年間で取り組む事項として 10 の「重点目標」と 38 の「主要な施策の方向性」を掲げているところである。

「プラン」策定から 1 年が経過した今年度を「プラン」を本格的に展開していく年であると捉え、より一層具体的な取組を進めるために、平成 24 年度に重点的に取り組むべき事項を示すものとして、「**平成 24 年度学校教育の重点**」（以下、「重点」）を策定する。

今年度は、新しい学習指導要領が中学校においても全面実施となる年度であり、各学校においては、その適切な実施を図るとともに、この「重点」を踏まえつつ、一人一人を大切にした教育を一層推進し、校種間の緊密な連携及び、家庭・地域社会・関係諸機関等との連携を図るなど、社会総がかりの取組を進める。

また、子どもたちが京都に育つことに誇りをもち、自信と意欲をもって明日の京都づくりに踏み出せるよう、市町（組合）教育委員会との連携・協力のもとに、府内各地の自然・歴史・文化・産業や人材など、ふるさと京都が持つ様々な力を活かした「京都府ならではの教育」を推進する。

目指す人間像

- ◆ 歴史と伝統にはぐくまれた京都の知恵をつなぎ、自然、人、社会とつながる人
- ◆ 積み重ねられた知恵を活用し、新しい価値を創り出して世界に発信する人



子どもたちに安心や自信、誇りや責任感をもたらす、「未来を展望し」「自然、人、社会とつながり」「挑戦し続けて」いこうという意欲を引き出し高めるものは、周囲からの温かくも厳しい愛情や信頼、期待などに【包み込まれているという感覚】である。

すべての子どもたちがこうした感覚を実感できるように、あらゆる教育活動を進めていく上での基盤として掲げるものとする。